



2009-2010年度RIテーマ

国際ロータリー第2790地区

千葉南ロータリークラブ週報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

創立	1964年3月2日	例会日	毎金曜日12時30分	例会場	オークラ千葉ホテル
会長	寺澤 一良	幹事	五十嵐 博章	雑誌会報委員長	佐久間 信一
事務局	〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1トーシン千葉ビル7階			TEL	043-245-3204

2009年10月第1週号

第2237回



平成21年10月2日(金) 点鐘12:30 (曇り)

- *国歌斉唱 『君が代』
- *ロータリーソング 『奉仕の理想』
- *四つのテスト ~言行はこれに照らしてから~
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

*お客様紹介

本日のゲストスピーカー/JFEスチール(株)東日本製鉄所
副所長 山村 康 様

《会長挨拶及び報告》 寺澤 一良会長

本日は理事・役員会のご報告を致します。

今月、10月の第3例会終了後に、49代会長を選ぶ為に指名委員会のメンバーにお集まり頂くのですが、その前に来年度の委員会構成の選任には、CLP委員会のための細則の改正が必要です。

この改正を、会員総会の12月の第1例会まで待つことは時間的に出来ません。今日の理事・役員会で16日の例会を臨時総会とする事を承認して頂きましたので、皆様全員のメールボックスにご案内を入れさせて頂きました。16日の臨時総会には、定足数を満たせますように全員のご出席をお願い致します。この臨時総会でCLP委員会に基づく細則の決定をお願いして、その後指名委員会を開催致します。

昨日、ロータリーの友事務所からロータリーの友10月号の速報が届きましたが、今年度RIのケニー会長から会員増強目標が設定されました。ケニー会長が定めた目標は、クラブは少なくとも1人の純増、女性や若年層(50歳以下)の会員の割合を増加など、いくつかの条件を満たす事となっているようです。

又、ケニー会長から皆様御存知のビル・ゲイツの2億ドルポリオ撲滅の募金マッチング・チャレンジについて、世界のロータリアンが3年間に1億2,000万ドルを集めるこ

とを約束した第1回ポリオ・プラス・キャンペーンは、ロータリアンの寛大な精神によって、目標を上回る2億4,700万ドルを集める事が出来ました。更に第2回ポリオ・プラス・キャンペーンは「ロータリーの2億ドルチャレンジ」と銘打って賢明な募金活動が行なわれています。この6月末現在でこのチャレンジに対して9,100万ドルが集まっていると報告されております。勿論、この金額の中には当クラブからの寄付も入っておりますし、このような寄付に対してクラブには、1,000ドルに対して認証ポイントが1,000ポイント、交付される事をお知らせしておきます。

来訪されるウイスコンシン(GSE(ロータリー財団の研究グループ交換プログラム)チームは10月16日から11月12日まで日本にいますが、当クラブに来るのは地区大会の前日になります。詳細については金親直前会長から説明があると思います。ご存知だと思いますが金親直前会長は2010年4月25日から5月24日までの間、当地区から米国にGSEチームを派遣する団長を努めていただく事になっております。

最後に地区からですが、地区大会の登録数が未だ少ないので是非ご参加をお願いしたい、期限を切らないので宜しくと言ってきております。まだ参加したことの方方は、是非参加してみてください。ロータリークラブの地区全体の雰囲気判り感動する場面も有ります。

《委員会報告》

親睦委員会より (植松省自委員長)

次週・9日は、秋季日帰り親睦旅行・職場訪問及び移動例会です。お間違えのないよう宜しくお願い致します。

クラブ奉仕委員会より (出井 清委員長)

炉辺会開催のご案内

日時 平成21年11月18日(水) 18時~

場所 WAVE TRAIN(ウェブ・トレイン)

入会5年未満の方を対象にしております。ロータリークラブのあり方、千葉南RC歴史等を北原会員に語っていただきます。是非ご参加下さい。



《ニコニコボックス報告》

☆寺澤 一良会員・五十嵐 博章会員

山村様、ようこそいらっしゃいました。どうぞごゆっくりお過ごし下さい。卓話を宜しくお願い致します。

☆金田 弘榮会員

山村さん、本日はお忙しいところ有難うございます。CO2 25%削減が企業にとって、どう意味を持つのか皆様にご理解いただければ幸いです。

☆植松 省自会員

10月9日の移動例会(秋季日帰り旅行・職場訪問)出席予定の皆様、何卒お忘れなきようお願い申し上げます。

本日のニコニコボックス	6,000 円	累計	299,314 円
金の箱	1,310 円	累計	9,907 円

《10月度会員誕生日祝・結婚記念日祝》

[誕生日祝い]

- 5日 出井 清会員
- 31日 川合 証栄会員



[結婚記念日祝い]

- 1日 中沢 治久会員 7日 塩谷 邦昭会員
- 10日 川合 証栄会員 14日 出井 清会員
- 15日 本田 博会員 29日 花澤 衛会員

《出席報告 (会員数44名)》

今関		川口	欠	鮫島	欠	野本	
五十嵐		北原	欠	塩谷		花澤	
伊藤		国友		末吉	欠	橋口	
植松		小塚	欠	鈴木・美		畠山	欠
太田		小林		瀬谷		原田	
大野		向後	欠	竹尾		本田	欠
小野		澤本		高橋	欠	松尾	
川合		榊原		土屋		丸島	
金親		斎藤・昌	欠	寺澤		水野	
金田		佐久間	欠	出井		野城	
栢木		澤野		中沢	欠	吉田裕	
出席	32名	欠席	12名	ピンター	1名	修正出席率	次回にて

千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい](#)

千葉RC	月	10/26	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	—	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	11/17	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	—	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水	11/4・11・25	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	10/22・11/12	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	11/5・12・26	京成ホテルミラマーレ



本日の卓話

演 題→『鉄鋼業の地域温暖化への取り組み』

卓話者→ JFEスチール(株)東日本製鉄所
副所長 山村 康 様



地球温暖化問題は、最近では毎日テレビでご覧になっているかと思いますが、専門家というわけではありませんが、産業界とりわけ鉄鋼業界での見方をお話させていただきます。いろんなご意見のあるテーマですので、ひとつの意見として聞いていただければと思

います。

JFEスチールは、川崎製鉄と日本鋼管が一緒になりました。売上は3兆5千億です。今、世界の鉄鋼会社ではJFEスチールは2番手グループといわれており、世界で5番目です。一番は、ダントツのミタルというインド系の会社です。当社は千葉と京浜合わせて東日本製鉄所としております。西日本にも倍くらいの製鉄所を持っています。

今は、1998年の京都議定書に基づいて目標を作っています。2008年、2012年の平均で1990年比6%削減することを日本は国際的に約束しています。この次にポスト京都議定書として、12月の国連会議で決まるという事になっていますが、揉めているのでどうなるか判りません。2020年の目標として麻生総理が、2005年比△15%という数字が公表されました。これもすごい数字なのですが、9月23日鳩山総理が1990年比で△25%を公表しました。この数字は2005年比でいうと△30%になります。ところで、今の京都議定書がどうなっているかという、日本は90年から08年までに△6%となっています。07年度時点では減らすどころか8.7%増えています。つまり、07年度から比較すると△14.7%しなければならぬということになります。今は国内で森林吸収、排出権を買ってきてなんとかやりたいと政府はいつていますが、難しい状況です。日本でのCO2の発生ですが産業界で、40%輸送で2割、業務系で2割、家庭で13%となっています。産業部門の内訳は鉄鋼が3分の1出しているということで鉄鋼が日本全体の3分の1を出しているという事になります。尚、電力会社が鉄鋼の倍(365万トン)くらい出ているのですが、電力会社の分は最終的に使った部門でカウントしています。部門別の状況ですが、全体では増えているのですが、唯一産業部門だけは減らしています。生産は増えているのですが△1.2%となっています。オフィスや家庭では42%も増えています。これは、ビルの大型化や空調、家電の大型化が原因です。世界での排出はどの様になっているかという29%が京都議定書で削減義務を負っている国になります。残りの71%は削減義務を負わない国ということになります。日本は世界で4%排出しています。アメリカと中国が2割ずつで、最大は中国です。CO2は世界全体の問題なの

で、日本だけ減らしても温暖化は止まりません。新興国が排出を増やしているので議定書を調印した時には、43%が削減義務をおったのですが、足元では25%程度になっています。

日本の実力ですが、GDPあたり排出量は1ドルあたり、0.24キログラムです。他の国は圧倒的に多くロシアは15倍中国10倍アメリカで倍になっており、日本が世界で一番効率が良い形になっています。日本の鉄鋼業も1トン当たりの出すエネルギーですが、日本を100とすると中国で1.3倍使っています。つまり、日本で鉄を生産することによりCO2を抑制しることが出来るという言い方をしています。これは他の産業でも同じで、押し並べて日本の生産効率は高いものとなっています。

鉄鋼業は、自主行動計画として△10%で取り組んでいます。国際技術協力や廃プラスチックの利用(石炭の代わりにH2Oの排出)などです。鉄鋼業の多くは、排出量規制の無い国で生産しています。日本は排出権を買ってきていますので1500億から3000億のコスト負担になっています。他の国と比べて一番効率のいい生産設備をもちながらもこのようなコストを負担しながら国際競争していかなければならない状況です。粗鋼生産は2000年から急激に上がって50%くらい急激に成長しています。特に中国が激しく、5億トン作っており、今年6億トンになり世界の半分は中国で作る状況です。京都議定書で拘束されない国の生産が増えているということです。

鉄鋼業の省エネの投資ですが、70年から90年までに3兆円、以降1.5兆円の投資を行っています。これが今の効率のいい生産体制です。エネルギー消費を減らすことと、出た熱を回収することを実施しています。JFEでは、90年比で鉄1トンを作るのに2割削減しているということになります。ところで90年は、日本にとって特異な年で、生産が異常に低い年です。ここから3割生産が増えています。09年は生産が落ちています。CO2削減にいいのは不況と人口減といわれています。70年度以降当社だけでも5000億円以上の省エネ投資をしています。鉄鋼業は何でCO2が出るかというと、高炉で酸化鉄を還元反応をするので石炭を使います。石炭のカーボンと酸素がついてCO2が出来るのです。鉄を作る方法はこれしかありません。鉄を1トン作るのにCO2が2トン出る仕組みになっています。そのためにエネルギーの再利用で発電したり、廃プラスチックの利用でCO2の代わりにH2Oを出すことや、鉄をとったあとのスラグでさんご礁の再生などを行うことで削減をおこなっています。

また、鋼材の使用段階で薄くて強い材料をつくることによって自動車の重量が軽くなり燃費がよくなるため、これで年間800万トンCO2を削減できます。鉄は強くなると硬くなり加工性が悪くなるのですが、最近のものでは、プレスするまではやわらかく、塗装焼付けすると強くなるというものを作っています。

ポスト京都議定書としては、アメリカは90年比プラマイ0、EU90年比△20%といっていますので、日本が突出した数値を言っています。6%の削減といっても日本はもとと排出原単位が少ないので、義務を負うと100が94

になります。EUは190あったので175、アメリカ242と多かったので同じ6%といっても日本の負担はとて大きくなります。さらに下げようとお金がかかります。日本はEUの1.6倍かかります。90年は、EUにとって有利で東欧を取り込んだ時です。東欧の設備は古いのでなんでもすれば効果が出るのです。つまり、何もしなくても結果がでるのです。排出権を買っているのは日本だけです。東欧は売る枠をもっています。25%削減の場合には1兆円の購入が必要といわれています。今売っている国は中国、ブラジル、インドとかで買っている国はイギリス、スイス、オランダですが、これらは金融商品として買っています。実需で買っているのは日本だけです。

①すべての排出国が参加

②公平な負担が無いと維持競争が維持できない

③技術に裏打ちされた削減

これが無いと国の富が流出することになります。25%削減で190兆円1世帯36万円の負担になります。例えば鉄鋼製品は25%削減しなければならないとなると、2割程度生産を落として他の国で生産するしかなくなります。これは、効率の悪い国で生産する事になり、CO2の排出量は増加してしまいます。つまり、日本だけ減らしても世界のCO2排出量は増えてしまうのです。鉄鋼業ではできるだけ原単位の生産効率の高い製鉄所を世界に普及するといっているので目的管理を提案しています。政治的に決めた削減では実際には減らせないので。

EUから喝采を浴びたのは、排出権市場が大きくなるので日本が排出目標を大きくしたのを喜んでいます。CO2削減に対しては同じ目的なのですが、日本だけがやっても世界のCO2削減には繋がらず、日本の富だけが流出してしまうのはいかがなものかというのが産業界の意見となっています。

(文責 小林 透)



JFEスチール(株) 東日本製鉄所 千葉地区

第2238回例会

秋季日帰り親睦旅行・職場訪問及び移動例会

(造幣局・東京支局～例会～国会議事堂～浜離宮恩賜庭園～浅草)

日時⇒ 平成21年10月9日(金)点鐘 12:30

例会場⇒ ホテルオークラ東京

第2239回例会

日時⇒ 平成21年10月16日(金)点鐘 12:30

演題⇒ 『EEAエアショー見学記』

卓話者⇒ 鮫島 永一会員